



第181号 仙台市PTA協議会 TEL 227-9545 FAX 227-9218 E-mail sptakyo@joy.ocn.ne.jp http://www.pta-sendai.gr.jp

令和3年度 篤行・善行児童生徒表彰

篤行・善行

児童生徒表彰について

令和3年度仙台市PTA協議会篤行・善行児童生徒について該当する児童・生徒の推薦を各学校に依頼し、昨年十二月に選考委員会を行い、下記の児童・生徒が選ばれました。

篤行・善行とはどういう意味なのかをここで紹介します。

【篤行】とは

真心のこもったよいおこない
人情の厚いおこない
人情に厚い誠実な行爲

【善行】とは

よいおこない
道徳にかなった行爲
とあります。

表彰の対象となる行爲は、

- ① 長年にわたり継続的に篤行を行ってきた個人、団体で清掃等環境美化活動、社会福祉施設または恵まれな人への慰問激励
- ② 一時的に篤行を行った個人、団体で人命救助、事故等の未然防止が挙げられます。

★立町小学校

(ヘアドネーションとして髪の毛を提供)

四年 三浦 柚果 三浦 桃果

★鹿野小学校

(ごみ集積場の自主的な片付け・清掃作業)

六年 庄子 京花 前川 遥央

渡邊 笑舞 千葉 琴巴

尾形 ひかり

★新田小学校

(雪道での継続的な雪かき)

六年 前田 優香

★北仙台小学校

(子どもが迷子になり困っていた母親への適切な対応)

五年 近郷 涼太

★八木山小学校

(ヘアドネーションとして継続的に髪の毛を提供)

六年 新妻 小晴

★桜丘小学校

(自転車で転倒したお年寄りへの適切な対応)

六年 渡部 旬

★川平小学校

(駐車場で動き出したカートに、困っていたお年寄りへの親切)

五年 磯部 幹仁

★南小泉中学校

(路上で怪我をして倒れていた高齢者への適切な対応)

二年 今野 将光

★中田中学校

(ごみ集積場の自主的な片付け)

二年 仁木 美静

★二年前 堀 陽色

(風におおられて転倒し、怪我をした高齢者への適切な対応)

三年 高橋 梨夏 浅原 杏香

★浅原 美玲

(心肺停止状態で倒れていた高齢者への適切な対応)

三年 渡邊 智

★鶴谷中学校

(道路で転倒し、怪我をした高齢者への適切な対応)

三年 白井 幸 片寄 昌美

★桜丘中学校

(拾得物の適切な対応)

二年 高橋 春陽

★中野中学校

(荷物が重くて困っていた高齢者への適切な対応)

一年 井上 夏姫

★袋原中学校

(自転車で転倒し、怪我をした年配者への適切な対応)

一年 鈴木 太陽 三浦 太陽

★柳生中学校

(公園で倒れていた方への適切な対応)

三年 高松 隼希 阿部 大和

★錦ヶ丘中学校

(登校中に転倒し、怪我をした小学生への適切な対応)

一年 中島 心菜 高橋 杏

★二年前 星 聖七

(下校中に転倒し、怪我をした小学生への適切な対応)

二年 佐々木 莉帆

★庭木の手入れに困っていた方への手伝い

(登校中に転倒し、怪我をした小学生への適切な対応)

三年 扇 脩

★地域での継続的なゴミ拾い

(登校中に転倒し、怪我をした小学生への適切な対応)

三年 志賀 虹太 塩谷 竜也

★三年 杉下 友和



令和3年度 優良PTA団体・個人表彰者一覧

文部科学大臣表彰

七北田小学校父母教師会
東華中学校親師会

宮城県教育委員会表彰

柳生小学校PTA

仙台市教育委員会表彰

【団体】
榴岡小学校父母教師会
八木山中学校PTA

【個人】

高橋 由臣 (市P協副会長)
田村 克洋 (桜丘中P会長)

日本PTA全国協議会 会長表彰

【団体】
岩切小学校父母教師会
仙台二華中学校PTA

【個人】

山口 裕子 (市P協副会長)
小野寺啓次 (遠見塚小P会長)
伊藤 宏明 (市P協前副会長)
太田 徳義 (五城中前P会長)

東北ブロックPTA協議会表彰

【団体】
国見小学校PTA
柊江小学校父母教師会
将監小学校PTA
泉ヶ丘小学校PTA
三条中学校PTA
仙台青陵中等教育学校PTA

【個人】

阿部 淳市 (荒巻小前P会長)
武田 愛 (古城小P会長)
都築健太郎 (向陽台小P会長)
針生真由美 (柳生中P会長)
佐藤 真奈 (市P協副会長)
蓮沼 秀行 (市P協前副会長)

仙台市PTA協議会表彰

袋原小学校父母教師会
沖野小学校父母教師会
荒井小学校父母教師会



文部科学大臣賞

文部科学大臣賞受賞にあたって

七北田小学校父母教師会
会長 遠藤 隼人



この度は栄える優良PTA文部科学大臣賞をいただき、日頃の皆様の活動へのご理解とご協力に改めて

して心より感謝申し上げます。

受賞の要因としてPTA総出で行った教室の除菌清掃や、コロナ禍でも続いていた「七北田プラスワン運動」、「我が家のめあて」等が評価をいただいたとの事でした。また毎年の「七北田ゆめフェスティバル」の運営も評価いただきました。

評価をいただいたのはこれまで培ってきた先輩たちの活動のおかげであり、また町内会をはじめ地域の皆様との強力な連携が我が七北田小の特色でもあると自負しております。我々が徹底してきたことはただ一つ、コロナを言い訳には絶対しないという事です。勿論最も重要なのは子供たちの安全ですが、感染症対策を言い訳に「子供たちの思い出」を奪う事だけはしたくないというのが我々の思いであります。いつも通りにはできなくても、できる形で思い出作りをする。今後もこの思いと方針は変わりません。

最後に、我が七北田小学校に今後も変わらぬご指導お力添えをいただきますようお願い申し上げます。受賞の挨拶とさせていただきます。

受賞校から一言

大地と共に

東華中学校親師会
会長 関口 真爾



この度の文部科学大臣表彰、受賞に際し、今まで東華中学校の子供を真ん中にして関わ

ってくださった皆様にまず感謝申し上げます。これまで長年に渡り培われた中学校区の健全育成や防犯防災、地域行事を通じたふれ合い、生徒たちの学び場の環境整備、顔の見える関係づくりなどに光が当てられたのでしょうか。

家庭や地域は、子供たちを育む大地のような存在で、この仙台の大地の上で、子供たちは学校での学びと成長を経て巣立っていきます。私たちは子供たちの育ちを支え、ともに学び、成長し、見守っていきながら、子供たちのために環境を整え、協力体制を深めていく。そうしてつくられていく家庭・地域、学校の関係が私たちの立つ大地となつて、子供たちだけでなく、私たち親も、地域も育っていくのだと感じています。コロナ禍において活動や行事が制限される今だからこそ、これまで育んできた関係性が大地となつて、子供たちの未来を支えていくことを願っています。

区P連会長さんに聞きました

若林区



若林区PTA連合会
会長 加藤 伸
(南小泉中学校PTA会長)

「いま、必要な力『〇+〇=●』」

活動を式で表すと前例踏襲は「3+5=8」(答えは一つ、ひたすら前例をなぞる)、コロナ禍は「〇+〇=8」(ゴールを達成するために、いろんな方法・手段を考える)、そしてこれから必要な力は「〇+〇=●」(問題や課題の解決のためのゴールも設定し、それを達成するための方法や手段を考える)だと思います。

さて、今年度若林区PTA連合会では、ホームページを準備し「ページ作成」も各委員会の活動になりました。このことで、活動の選択肢が広がり、今までのような人を動員しての活動だけでなく、ページ作成だけで活動を終えることも可能です。

作成されたページは各校のPTAを通じて会員に周知されるため、今まで区P連の活動を知らなかった人に「知るきっかけ」となりました。また、12月にはITジャーナリストの高橋暁子先生講演会「子供とIT最新事情」を企画し、その内容をアーカイブとして残し、各会員が視聴できるようにしています。ページの作成は外部委託しているため、元となる原稿・企画があれば少人数でも作成が可能になっています。

私たち大人が率先して『〇+〇=●』の力を発揮し、人生を楽しんでいく姿、それは子供たちにとって大切な財産になると思うんです。

※「若林区PTA連合会HP」は

こちらから↓



太白区



太白区PTA連合会
会長 山下 道生
(中田中学校PTA会長)

「コロナ禍だから考える」

今年度も昨年に続き、新型コロナウイルス感染症の影響で、これまでと同様の活動は厳しい状況でした。

太白区PTA連合会では、区内校のコミュニケーションを向上させることを目的にボウリング大会を実施してきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら、昨年度に続き中止することになってしまいました。

そのような中、太白区幹事校・理事校会で、何かできる事はないかを協議し考え、「密を避けながらより多くの方が参加できる取組」を検討しました。結果、12月26日に「対面参加型の会場開催」と「非対面型のオンライン開催」を融合させ、地元ベガルタ仙台のクラブコーディネーターとして活躍中の平瀬智行氏を講師にお招きし、「夢に向かい、追い続けることの大切さ」をテーマとした講演会を開催することができました。

これはコロナ禍でなければ、考え実行することのなかった新たな取組となりました。

次年度も状況に変化はないと思いますが、「新しい生活様式」を実践し、考えながら取り組んで参ります。

皆様と一体となり、子供たちの健やかな成長をサポートしていくことに変わりはありませんので、今後ともご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

泉 区



泉区PTA連合会
会長 齋 藤 靖士
(松森小学校PTA会長)

今だからこぞできることを

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで同様の活動とはいかず五里霧中の船出となりました。対面での講演会やソフトバレー親善大会は中止や自粛が余儀なくされ、今年度事業を役員会や各常置委員会で模索しながら「今だからこそできることを」と考え進めてきました。

一つ目の活動として広報紙特別版の発行になります。講演会を予定していた河北新報社さんへ原稿を依頼し、区内の小中学校へ配布をすることができました。もう一つは研修会のYouTubeを活用した動画配信による講演会です。動画のQRコードを各家庭に配布し閲覧いただきました。広報紙発行と動画配信による講演会は泉区PTA連合会の初めての試みとなりました。どちらもコロナ禍のなかでも学びを深めることができました。また、新型コロナウイルス感染症予防の一助となるよう、アルコールスプレー式ディスペンサーや手指消毒剤、LED懐中電灯等を区内小中学校に贈らせていただきました。

大変な時こそ区P連の活動意義を共に考え、話し合っていければ良いのではと考えております。今までのような当たり前のことができません、お会いすることが少なくなっておりますが、皆様との関わりを絶やさず、繋ぐような事業を今後も進めていければと思っております。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度 教育研修会より

今年度の教育研修会は、昨年12月9日に、日立システムズホールを会場に行われました。会員の皆様には会場へ参集する形と同時WEB配信という形の「ハイブリッド開催」となりましたが、大変多くの皆様にご参加いただくことができました。今回は、東北医科薬科大学の吉田眞紀子准教授を講師にお招きし、「新型コロナウイルス感染症—現状と今後の対応—」と題してご講演をいただきました。

吉田先生からは、感染症全般についても触れていただき、専門的な知見を分かりやすくお話しいただいたことで、PTA活動を行っていく上でも大変参考になる内容になったと思います。

参加者からは、「大分収まってきたと思うが、今後もこれまでやってきた基本的な対策がとても重要であることを改めて教えていただいた。」
「ネット等の不確かな情報に惑わされないようにしなければ…」など、研修会に参加してよかったという声を多数いただきました。

現在では、第6波と言われるオミクロン株が猛威をふるっており、各PTAにおいては、年度末のまとめと引き継ぎの時期であるにも関わらず、思ったように活動できない日々が続いていることと思います。

子供たちのよりよい成長を願う保護者の皆様にとって、今後このような研修の場を大いに活用いただき、共に協力し合っていけたらと感じました。

(編集委員 熊谷 裕美子)



編集後記

青葉区

学校行事やPTA活動を予定通り行えない中での紙面作りは不安でしたが、多くの方のご協力で無事に発行することができました。限られた時間ではありましたが、他校の活動のお話なども聞かせていただき貴重な経験になりました。一年間ありがとうございました。

宮城野区

コロナ対策の黙食や行事の縮小中止を受け、友達と話しながら食べる給食や、みんなで協力して行事を成し遂げる大切さを改めて考えさせられました。一途に守っている児童生徒に何気ない日常が戻ることを願います。最後にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

若林区

PTA仙台の活動を通して、各校の活動内容を知ることができ、また会員の方々にもお伝えすることができてうれしく思います。

PTA仙台181号編集委員

委員長 玉水 修(西山小T)

副委員長 清 秀子(野村小T)

編集委員 佐々木泰子(上愛子小P)

同 小松澤美和(上愛子小P)

同 熊谷裕美子(宮城野小P)

同 水戸 知紗(宮城野小P)

同 加藤 舞衣(六郷小P)

編集委員 小笠原千鶴(大和小P)

同 佐藤礼以奈(郡山小P)

同 小関 沙樹(郡山小P)

同 小川 美穂(郡山小P)

同 岸尾 美緒(館小P)

同 引地 寿子(館小P)

同 山際 京子(鶴が丘小P)

コロナ禍の難しい状況の中、様々な工夫をし、ご指導して下さった編集委員の皆様、心より感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

太白区

コロナ禍生活にも慣れてきた今年度は、活動も増え、他校の方々と関わることもでき、改めて人と人が力を合わせて活動する楽しさを感じる事が出来ました。PTA役員として活動することはとても大変ではありましたが、大切な子供たちと、学校との繋がりのため、頑張ってきて良かったなと思える一年間でした。ありがとうございました。

泉区

昨年度に続き、新型コロナウイルスの影響で委員会の開催がままならない中、SNS等を活用し広報紙を作ることでできました。

各区の委員の方々と編集作業を進めながらいろいろなお話を伺い大変勉強になりました。ありがとうございました。

自転車条例対応

仙台市では自転車保険加入が義務化されました!

中途加入
募集中!

仙台っ子を24時間安心補償で見守ります

仙台市PTA協議会
推薦

団体総合生活保険

杜の都 こども総合保険

「自転車で通行人にケガをさせてしまった」
等の自転車損害賠償事故も補償!

新型コロナウイルス感染症も補償!
(※Bプランは対象外)

※2021年3月現在、新型コロナウイルス感染症は感染症法第6条第7項第3号に規定
されていますので、補償対象となります。詳細はパンフレットをご覧ください。



例えば…こんなときにお役にたちます!

賠償事故

自転車で通行人に
ケガをさせてしまった



示談交渉サービス付
(日本国内のみ)

車の窓ガラスを
破損してしまった



商品を破損してしまった



もしも自転車事故で加害者になったら…
高額賠償事例 賠償額9,521万円
(神戸地裁平成25年7月判決)
男子小学生が夜間、自転車帰宅途中に
歩行者の女性と正面衝突。
女性は頭がい骨骨折等で意識が戻らず、
監督責任を問われた母親に賠償命令。

お子様のおケガ

新型コロナウイルス
感染症でも!
(除くベーシックプラン)

自転車でころんで
ケガをしてしまった

地震でも!

熱中症でも!

食中毒でも!

犬にかまれて
ケガをしてしまった



<おすすめプラン! スーパーワイドプラン・ワイドプラン>

ケガによる入院・通院だけでなく、**病気による入院費用・手術費用を補償いたします!**

※ご契約にあたっては学校からお配りする「パンフレット兼重要事項説明書」を必ずお読みください。

「杜の都こども総合保険」なら…

POINT

1

団体割引20%適用により一般でご加入よりもダンゼンお得!

POINT

2

傷害補償制度と同時に報告・請求 **(One Stop サービス)** が可能!

●募集時期：2022年4月～5月に学校PTAを通じて案内配布

●保険期間：2022年6月1日午後4時～2023年6月1日

■引受保険会社(幹事)：東京海上日動火災保険(株)

■引受保険会社(非幹事)：損害保険ジャパン(株)

A I G損害保険(株)

【取扱営業店】

東京海上日動火災保険(株) 仙台支店 仙台中央支社

【取扱代理店】

ファイナンシャルアライアンス(株) 仙台支店

TEL：022-225-6540

TEL：022-796-0781



仙台市PTA協議会

仙台市PTA協議会は、児童生徒の心身ともに健やかな成長と、PTA会員が安心してPTA活動ができることを心から願っています。日常生活やPTA活動においての傷害事故・賠償トラブル等は全く予想ができず、思いがけないところで起こります。このような事故に対してPTA会員の皆様に、以下の補償を提供しています。なお、**保険料はPTA協議会会費1,000円に含まれておりますので、保険料だけの集金はございません。**

*「傷害補償制度」とは、学校契約団体傷害保険・PTA団体傷害保険・PTA賠償責任保険の総称です。

補償する主な例

児童生徒

☆学校管理下外で起きた傷害による治療・死亡に対して保険金の請求ができます。

- ・家庭内でのケガ
- ・公園などで遊んでいたケガ
- ・スポーツをしているケガ
- ・PTA活動に参加してのケガ
- ・登校、下校中のケガ
- ・外来の手術 . . . 等



PTA会員

☆PTA主催（共催）の行事に参加、活動中の傷害による治療・死亡に対しての補償、活動に伴い発生した管理者としての賠償責任を負担することで生じる賠償金を補償しています。

- ・PTA主催のスポーツ大会でケガをした
- ・PTA会議・総会中にケガを負った（往復途上含）
- ・地域の草刈活動中に近所のお宅の一部を破損した
- ・PTA会議で弁当による食中毒
- ・プール開放時に熱中症 . . . 等

保険期間：2022年4月1日～2023年4月1日

※通院は90日限度・入院通院合算で180日限度となります。

対象者ならびに条件			補償項目	保険金額（補償限度額）	補償内容ならびに特記事項	
Ⅰ	児童・生徒 証券番号 Y170170923	学 校 管 理 下 外	死亡・後遺障害	6 5 万円	後遺障害については、障害の程度により保険金額の 4 % ～ 100%をお支払いします。	
			入 院 日 額	9 0 0 円	事故発生から180日以内で治療期間 8 日間以上の場合に1日目から補償（180日限度）	
			手 術	4,500円～ 9,000円	事故発生日から180日以内の入院中の手術は入院日額の10倍、外来の手術は入院日額の5倍の金額をお支払いします。	
			通 院 日 額	6 0 0 円	事故発生から180日以内で治療期間 8 日間以上の場合に1日目から補償（90日限度）	
Ⅱ	PTA会員 (児童・生徒) (注) 証券番号 Y170170569	PTA行事 参 加 中 * プール開 放 事 業 中 を含む	死亡・後遺障害	3 0 0 万円 (3 6 5 万円)	後遺障害については、障害の程度により保険金額の 4 % ～ 100%お支払いします。	
			入 院 日 額	3, 0 0 0 円 (3, 9 0 0 円)	事故発生から180日以内で治療期間 1 日目から補償 (180日限度)	
			手 術	1. 5 ～ 3 万円 (1. 9 5 ～ 3. 9 万円)	事故発生日から180日以内の入院中の手術は入院日額の10倍、外来の手術は入院日額の5倍の金額をお支払いします。	
			通 院 日 額	2, 0 0 0 円 (2, 6 0 0 円)	事故発生から180日以内で治療期間 1 日目から補償 (90日限度)	
Ⅲ	PTA会員 証券番号 Y170171144	PTA行事 参 加 中	賠償	対人	1 億円 / 1 事故10億円	P T A 活動において第三者への賠償責任を負った場合に各種費用をお支払いいたします。 ・自己負担として対人・対物について1, 0 0 0 円・借用物について5, 0 0 0 円を適用します。 ・自動車の所有、使用または管理に起因する賠償責任はお支払いできません。
				対物	500万円	
				借用物	10万円 / 期間中500万円	

※上記Ⅱ、Ⅲ「PTA会員」とは、児童・生徒および両親の他に、同居の親族の方、PTA行事への参加が事前にPTAにより認められた方も含みます。

※上記Ⅱ、PTA会員欄のカッコ内の保険金額は、PTA活動中の児童・生徒に関わる治療期間が8日以上の場合の保険金額です（治療期間が8日以上の場合には、Ⅰ学校管理下外補償と合算した金額となるためです）。治療期間が7日以内の場合には、児童・生徒についてもⅡPTA会員と同額の補償となります。

※プール開放中に関して、児童・生徒およびPTA会員の傷害補償制度は、上記Ⅱ、Ⅲ「PTA行事参加中」となります。

事故が発生したら（3つのご連絡方法から選択して下さい）

※事故連絡の方法①～③いずれの場合でも、必ず“契約者名：仙台市PTA協議会”とお申し出下さい。
※事故連絡の際には平日の日中ご連絡可能な電話番号をお知らせ願います。

①事故が発生したら、保護者が事故受付センター（東京海上日動安心110番）へ電話をし、事故報告をしてください。

■事故受付センター（東京海上日動安心110番）：0120-720-110（24時間365日）

その後、保険会社よりご連絡差し上げ、お手続きを進めさせていただきます。

②インターネット事故連絡

「東京海上日動 事故受付」と検索、東京海上日動HPよりインターネット事故受付が可能です。

③QRからの事故連絡（右のQRコード®から事故の連絡もできます。）

*ご使用のパソコン・スマートフォン等によってはアクセスできない場合があります。

*事故連絡後必要な手続き完了後に、保護者の指定する口座に保険金が支払われます。また、事故に係わる情報につきましては所属の学校と情報共有させていただきます。



QRコード®

東京海上日動火災保険株式会社

〈非幹事保険会社〉損害保険ジャパン株式会社
AIG損害保険株式会社

■事故受付センター（事故報告はこちらへ）：TEL 0120-720-110
【受付時間】24時間365日

■取扱営業店：東京海上日動火災保険(株)仙台支店 仙台中央支社 TEL:022-225-6540

■取扱代理店：ファイナンシャルアライアンス(株) 仙台支店 TEL:022-796-0781

【証券番号】Ⅰ学校契約団体傷害保険：Y170170923 ⅡPTA団体傷害保険：Y170170569 ⅢPTA賠償責任保険：Y170171144

21-TC09066 2022年1月